

2020年7月5日(日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうきょうかい}久宝教会

第63巻第13号(通算3190号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

^{かみさま}神様が創られたすべての^{いのち}命を
^{たいせつ}大切にする教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖霊によって、
神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5:5)



せいれいこうりんせつ だい しゅじつれいはい 聖霊降臨節 第6主日礼拝

そうがく
奏楽

さん

ぜん そ う もくとう
前 奏 黙 禱

まね ことば ふくいんしよ しょう せつ
招きの詞 ヨハネによる福音書 4章 35-36節

きん び か ばん せつ
賛美歌 425番「こすずめも、くじらも」(1-3節) (©JASRAC)

せい しょ しょう せつ
聖書 ヨナ書 3章 10節-4章 11節

いの ししきしゃ
お祈り 司式者

きん び か ばん せつ
賛美歌 425番「こすずめも、くじらも」(4-6節) (©JASRAC)

メッセージ「その怒りは正しいですか?」
うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

きん び か ばん のぞ ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 566番「むくいを望まで」(©著作権消滅)

ユーカーリスト
聖餐 牛田 匡 牧師

きやうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

きん び か ばん ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

しゅ いの
主の祈り

けん きん ばん いま
献金 (*) 21-65-1番「今そなえる」

は けん ばん かみ めぐ う
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(©JASRAC)

しゅく ぶく うしだ ただし ぼくし
祝福 牛田 匡 牧師

こう そう ばん せき すわ
後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讃美歌委員会)

ほう こ ページ さんしやう
報 告 (4頁をご参照ください)

《礼拝は自由席です。おとなりの方との間隔をあけて、席にお座りになっ
たままで礼拝にご参加ください》

《礼拝中、インターネットで中継配信を行っています》

* 「献金」は参加費ではございません。受付に献金箱がございます。

ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 ヨハネによる福音書 4章35-36節

³⁵⁻³⁶目を上げて畑を見るがよい。a すでに色づいて刈り入れを待っている。

刈り入れる人は報酬を受け、永遠の命に至る実を集めている。

こうして、蒔く人も刈る人も共に喜ぶのである。

(脚注 a：別訳「色づいて刈り入れを待っている。すでに刈り入れる人は…」)

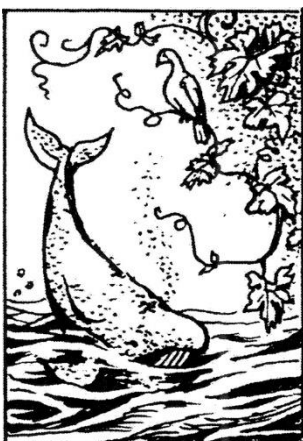
聖書 ヨナ書 3章10節-4章11節

^{3:10}神は、人々が悪の道を離れたことを御覧になり、彼らに下すと告げていた災いを思い直され、そうされなかった。

^{4:1}このためヨナは非常に不愉快になり、怒って、²主に訴えた。「ああ、主よ、これは私がまだ国にいたときに言っていたことではありませんか。ですから、私は先にタルシシュに向けて逃亡したのです。あなたが恵みに満ち、憐れみ深い神であり、怒るに遅く、慈しみに富み、災いを下そうとしても思い直される方であることを私は知っていたのです。³主よ、どうか今、私の命を取り去ってください。生きているより死んだほうがましです。」⁴しかし、主は言われた。「あなたは怒っているが、それは正しいことか。」⁵すると、ヨナは都を出てその東にとどまり、そこに小屋を作り、日射しを避けてその中に座り、都に何が起こるかを見届けようとした。

⁶神である主がとうごまを備えた。それはヨナを覆うまでに伸び、頭の上に陰を作ったので、ヨナの不満は消えた。ヨナは喜び、とうごまがすっかり気に入った。⁷ところが翌日の明け方、神は一匹の虫に命じてとうごまを^bかませたので、とうごまは枯れてしまった。⁸日が昇ると、神は東風に命じて熱風を吹きつけさせた。また、太陽がヨナの頭上に^c照りつけたので、彼はすっかり弱ってしまい、死を願って言った。「生きているより死んだほうがましです。」

⁹神はヨナに言われた。「あなたはとうごまのことで怒るが、それは正しいことか。」ヨナは言った。「もちろんです。怒りのあまり死にそうです。」¹⁰主は言われた。「あなたは自分で労することも育てることもせず、ただ一夜にして生じ、一夜にして滅びたこのとうごまをさえ惜しんでいる。¹¹それならば、どうして私が、この大いなる都ニネベを惜しまずにいられるだろうか。そこには、右も左もわきまえない十二万以上の人間と、おびただしい数の家畜がいるのだから。」



AJI

(脚注 b：直訳「撃ったので」、c：直訳「撃ったので」)

《先週のメッセージより》6月28日 聖霊降臨節 第5主日礼拝

メッセージ「出会いは神様からの贈り物」より

牛田 匡 牧師

聖書：ヨハネによる福音書 4章 5-26節

今回の物語はイエス様が、サマリアの町の井戸のほとりで水を求めたというお話です。サマリア人は、ユダヤ人からすると忌避すべき異邦人・異教徒であり、自分たちよりも下の存在として見られていた人たちでした。それにもかかわらず、イエス様はサマリアに行かれ、そこで一人の女性に「水を飲ませてください」と声を掛けられました。するとその女性は驚きました。なぜなら「ユダヤ人はサマリア人とは交際していなかったからである」と福音書記者は説明しています。しかし、この9節後半の説明書きは、この女性の発言としても読むことが可能です。すると「あなたはユダヤ人であるのに、どうしてサマリアの女である私に、飲ませてくれと頼むのですか。ユダヤ人はサマリア人とはつきあわないじゃないですか」と言うこの女性の印象は、大きく変わるのではないのでしょうか。まるで「普段は自分たちのことを下に見て、差別しているのに、水が欲しいだの食料が欲しいだの、自分たちに都合の良いように、私たちを利用することは止めてほしい」と言うかのようです。きっとこの女性は自分の尊厳をかけて、勇気を出して言ったのではないかと想像します。

しかし、イエス様はその言葉には、良いとも悪いとも、直接は答えられませんでした。確かに渴いている人には水が必要です。抑圧されている人には解放が必要です。しかし、暴力に暴力で抵抗してはいけないうように、差別されていた人たちが逆に差別する側になってもいけません。差別する側にいた人たちもまた、その立場から解放される必要があります。「永遠の命をもたらす水、自らの内で泉となって湧き続け、それを飲めば決して渴くことがない命の水」とは、そのような右と左、差別と被差別、支配と被支配という対立それ自体を乗り越えて行くものなのではないのでしょうか。

そのようにして真の平和を実現するもの、イエス・キリストの福音は、どこにあるのでしょうか。イエス様は勇気を出して、抵抗の声を上げたサマリアの女性に言いました。「あなたは神様からの賜物、贈り物を知っていますか。『水を飲ませてください』と言ったのが誰だか知っていますか」。この答えは、神が人間となったイエス・キリストです。真の平和、全ての人を活かす命の水、イエス様は最も低く小さくされた所におられます。ユダヤから切り捨てられていたサマリアの差別されていた女性との出会いの中にイエス様はおられました。「出会いは神様からの贈り物」……。私たちはどこでイエス様と出会うのでしょうか。そしてまた、どのようにして命の水、真の平和を得るのでしょうか。神様から与えられる出会いの一つ一つを大切にしながら、私たちは今日もまたイエス様と出会う歩みへと導かれて行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (6月28日)

礼拝出席 大人9名 子ども2名 献金9,000円 感謝

礼拝後に、釜ヶ崎・いこい食堂への「おにぎり支援」を行い、103個をいこい食堂へ届け、釜ヶ崎の方々へお渡しいたしました。

◎次週 2020年7月12日(日) 部落解放祈りの日(聖霊降臨節第7主日) 礼拝

招きの詞 イザヤ書 61章 1-4節

聖書 使徒言行録 9章 36節-43節

メッセージ「光は一隅より、力是一人より」牛田匡牧師

賛美歌 21-453番 21-563番 21-393番

奏楽 さん



礼拝をインターネットで中継配信いたします。中継はホームページにて 10時半頃よりご視聴いただけます。また礼拝後には「聖書を読む会」を行います。テキストは『創世記』22章で、コピーを配布いたします。お時間の許す方はどなたでもご参加ください。

◎ お知らせ

- ・本日、礼拝後に7月期の「教会を考える会(役員会)」を行います。役員ではない方も陪席自由ですので、教会についてご一緒に考えてくださる方がいらっしゃいましたら、どうぞご出席ください。主な議案は、会計報告、コロナ対応について、今後の礼拝・行事予定について、などです。
- ・教会堂に皆が集まる形での礼拝を再開していますが、今後も継続してウイルス対策が必要です。そのために、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあげた着席をお願いいたします。また咳・発熱・味覚異常・倦怠感・風邪症状のある方や、新型コロナウイルス感染者と接触された方は、ご自宅でお休み頂き、お祈りをもってお過ごしください。なおご入り用の方には教会の『聖書』と『讃美歌』を貸し出しいたしますので、ご遠慮なさらず、どうぞお持ち帰りください。今後も皆で集まる形の礼拝の休止など、状況が変わり次第、ウェブサイト、Facebook、LINE公式アカウント等を通してお知らせいたします。
- ・次週9日(木)9:30-11:30 釜ヶ崎・いこいの家にて、本田哲郎神父と「聖書を読む会」があります。テキストは、本田哲郎訳「ペトロの手紙1」および「聖書の話あれこれ」で、コピーが配布されます。参加費は無料で、希望者がカンパをしています。どなたでもご参加ください。
- ・2月に報告会を行った会津放射能情報センターより、「第3回『子ども脱被ばく裁判』への公正な審議と判決を求める署名」が届いています。提訴後5年以上が経過し、今回の署名提出が最終回となります。ご賛同いただける方はご署名ください。7/20〆切です。署名用紙がご入り用の方は教会ホームページ、及びこちらのURLよりダウンロードしてください。(<https://onl.tw/W1mvPFX>)

◎ 次週以降の行事予定・礼拝奉仕者

| | 会場 | 司式 | 奏楽 | メッセージ | 行事 |
|------|--------------------|----|----|-------|-----------------|
| 7/12 | 久宝寺地区 久宝まぶねこども園 | | | 牛田牧師 | 部落解放祈りの日・聖書を読む会 |
| 7/19 | (新園舎・教会堂) | | | 水谷牧師 | |
| 7/26 | 大阪好意の庭? | | | 牛田牧師 | おにぎり支援 |
| 8/2 | 久宝寺地区 | | | 牛田牧師 | 平和聖日・ユーカーリスト |